

はじめに

ずっと受験に関わってきた。センター試験（共通テスト）8割獲得、国公立大一発逆転指導など、得点の方策を伝えてきた。だが、その得点が読解力や表現力の深浅を示すわけではない。そもそも読解力・表現力とは何か。それは人生を豊かにするためにあり、自分自身を象るものだ。^{かたど}その力を携え世界へとコミットしていくことが、生きる力につながる。

総合型・学校推薦型（AO・公募推薦）入試との出会いが、生徒と私を変えた。キミを象るきみの物語とそれらの入試とはイコールで結ばれている。

中学受験で失敗した生徒、いや、失敗とは何もしないことだから、失敗ではなく傷ついた経験のある生徒が、私に言う。中学の頃から授業は無視、高校の評定もひどいままで、でも、どうしても行きたい大学がある。ただ…小6の頃、不合格通知を見た母のため息が高3になった今でも耳から離れない。落ちたくない…。私は確信する、総合型（AO）入試で合格すると。なぜか？意志と傷ついた心は本物だから、物語があるから。はたして数少ない合格者の中に彼女の名はあった。

学習の「習」の字は「羽が白い」と書く。^{たか}鷹のひなは巣立ちの時に何度も羽を広げて羽ばたく練習をする。その時に羽の裏側の白さが目を惹く。それに由来する言葉だ。ひなは親鳥の姿を習い、やがて大空へと飛翔していく。羽ばたきたいのに羽ばたけないでいるのが今のキミなら、本書がきっと親鳥となり、飛翔をお手伝いできることを確信する。彼女のように転んで膝をすりむいた経験のある人、大学への強い意志がある人ならなおのこと、本書は必ずやキミの親鳥となる。

最後に…、ひびの入った校舎で跪いていた私に共感し、導いてくださった細川順子氏には、落涙をもって謝辞に代えたい。

たけうちばくそん
竹内麦村

夏から準備を始める人は、必ずここから！

1 まずは、DVDの〈準備〉編をチェック!

夏休みのうちにぜひやっておきたい
秘伝の準備方法を紹介します！

春から準備を始める人は、ここからスタートして、
DVDは最後にまとめて見てもOK！

序章・エントリーシート編



2 読んで学ぶ！

総合・推薦入試とは？ どんな力が求められるの？
まずは I章 総合・推薦入試を知ると
 I章 自己推薦書を知るで学ぼう！

3 材料集めをして、書く！

合格するための「考え方」がわかったら、次は材料集め。
 II章 物語をつくるを読みながら、
 別冊 サクセスノートに書き込んでいこう！

エントリーシート編



3
のつづき

課題レポートの書き方を学ぶ

大学から課題レポートを課された場合の
書き方を紹介します。

推薦書を書いてもらう

学校の先生に推薦書をお願いする時に
心がけることを紹介します。

面接編

4

読んで面接に備える！

前半の I章 面接ではキミの何が見られるかでは、
面接でどういうことに注意すべきかを知り、
後半の II章 どんな質問をされるのかでは、
想定される質問をおさえ、実際に準備していきます。



5

DVDの〈実践〉編で仕上げ！

最後に、面接本番に備えて
面接シミュレーションの動画をチェックし、
自分でも真似で練習しましょう！



はじめに	003
本書の使い方	004

序章 総合・推薦入試を知る

総合・推薦入試とは	010
-----------	-----

エントリーシート編

I章 自己推薦書を知る

1 エントリーシートを書くために	028
2 自己推薦書とは(考え方1~5)	032
3 何を伝えるのか(考え方6~11)	047
4 アドミッションポリシーを読み解く(考え方12~14)	061
5 入試要項を踏まえて書く(考え方15~17)	076
6 理系学部の場合(考え方18)	095
7 秋桜咲いた自己推薦書 サクセスストーリーを読もう	104

II章 物語をつくる(自己推薦書を書く)

1 試験官は何を見るか	158
2 材料集めをしよう!	161
3 文章構成を考えよう!	166
4 どのように書くのか	168
5 文章にしよう!	179

III章 課題レポート・推薦書を知る

1 課題レポートとは	186
2 サクセスストーリーを読もう(課題レポート)	198
3 推薦書とは	212
4 推薦者をやる気にさせよう	219

面接編

I章 面接ではキミの何が見られるか

1 面接試験で大切なコミュニケーション力とは	232
2 見た目・立ち居振る舞い	234
3 雰囲気(表情・声)	240
4 受け答えの準備の前に	243

II章 どんな質問をされるのか

1 面接での質問は大きく2パターンある	252
2 エントリーシートに関する質問	254
3 エントリーシート以外についての質問	259
4 面接シミュレーション	270
5 面接官について	276